

美しい環境を創りましょう

市は、環境の保全と創造に関する基本理念と、それに基づく新たな環境行政の枠組みを示した「塩竈市環境基本条例」を平成12年に制定しました。この条例に基づき平成14年に「塩竈市環境基本計画」を策定しています。平成22・23年度の主な成果をお知らせします。



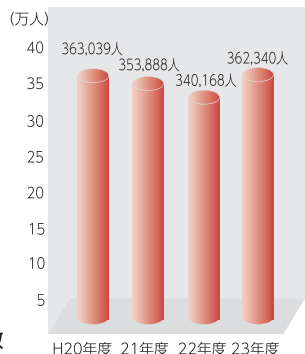
しおナビ100円バスの運行

バス利用を促進することは、マイカーによる渋滞や排出ガス・騒音などを減らし、環境保全につながります。

どこから乗ってもワンコイン「しおナビ100円バス」は利用者数延べ200万人を達成しました。また、「しおナビ100円バス」にはバイオディーゼル燃料を使用しており、地域型循環社会づくりに努めています。



(右図) 市内循環バス利用者数

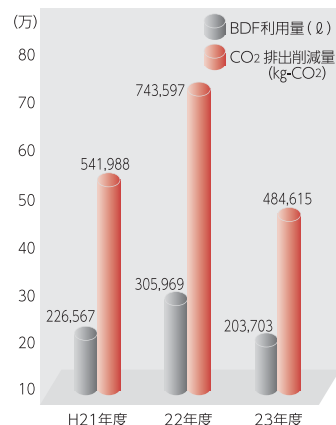


新エネルギー(BDF)の取り組み

市は、地球温暖化対策やエネルギー問題の解決を目指し、「塩竈市地域新エネルギービジョン」(平成15年度)を策定しました。この重点企画では、塩釜市団地水産加工業協同組合が中心となり、市名産の揚げかまぼこを作る際に出る油を再利用するバイオディーゼル燃料(BDF)事業に取り組んでいます。

平成22年度まではBDF利用量を増やしてきましたが、平成23年度は震災の影響もあり、利用量が減少しています。

(右図) BDF利用量とCO₂排出削減量



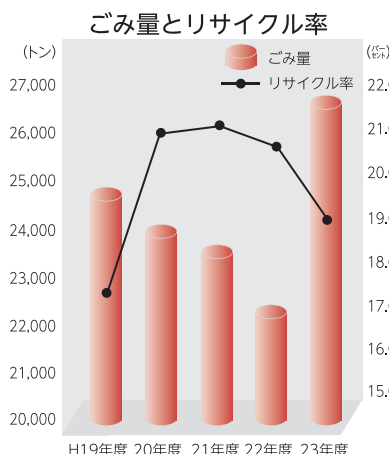
10月は3R推進月間です。3つのRから始まるごみ減量のキーワード

みんなで、もっと進めよう3R(スリーアール)ごみが増えています、減量の協力を!

23年度のごみの量は震災の影響により26,678トと、22年度より4,106ト増加。これを市民一人一日あたりに換算すると756グラムで、86グラム増加しています。

市では、平成24年度までに「市民一人一日当たりのごみの量」を667グラム以下にすることを目標としていますが、目標達成にはあと89グラムの減量が必要です。引き続きごみ減量にご協力をお願いします。

また、ごみの埋立て量も震災の影響で3,450トと、22年度と比較し、869ト増加しています。



目標達成まであと89グラム

89グラムってどのぐらい?

- ・レジ袋 9枚
- ・空き缶 (350ミリリットル) 3本
- ・ペットボトル (500ミリリットル) 3本

※あくまで目安ですので、大きさや種類により異なります。

Reduce(リデュース)

ごみを減らそう!



過剰包装は断る



買い物はマイバッグで



詰替商品の利用

Reuse(リユース)

くり返し使おう!



フリーマーケットの利用



いらなくなったらおさがりへ



こわれたら修理する

Recycle(リサイクル)

再び資源として利用しよう!



正しく分別して新たな資源へ

環境課 ☎ 36513377